

# 令和6年度入学者選抜 実技検査実施要項

《スポーツ科・芸術科》

## 群馬県立西邑楽高等学校

### 1 スポーツ科の実技検査等

#### (1) 課題

① 基礎運動能力検査（全種目、体育館で実施）

以下の全種目を実施する。

- ・握力
- ・立ち幅とび
- ・20mシャトルランテスト

② 運動技能検査（体育館・グラウンド等で実施）

以下の種目の中から、受検者が希望した1種目について運動技能検査を実施する。

（出願時に種目を選択する）

- ・陸上競技（男女）
- ・サッカー（男）
- ・レスリング（男女）
- ・バレーボール（女）
- ・野球（男）
- ・カヌー（男女）

③ 専攻実技についてのインタビュー

#### (2) 携帯品

通常の運動着、運動靴（体育館用）及び選択する種目に必要な用具。（例：スパイク、グローブ等）

### 2 芸術科（音楽コース）の実技検査等

#### (1) 共通課題

① 楽典

「楽典 理論と実習 音楽之友社」の第1章から第3章程度の内容のもの。

② 視唱

コールユーブンゲン（大阪開成館発行）のNo. 17より1曲、No. 19より1曲の計2曲を当日指定する。（暗譜ではない）

③ 聴音

8小節程度で、調号シャープ、フラット1つまでの単旋律のものを3題程度出題する。

④ 専攻実技についてのインタビュー

#### (2) 専攻別課題

① 声楽専攻

a コンコーネ50番の中から任意の2曲を選択し、その中から当日指定された1曲を暗譜で歌う。（母音「ア」で歌う）

b イタリア歌曲または日本歌曲より任意の1曲を選択し、暗譜で歌う。

c 副科ピアノ課題

ソナチネ程度の任意の1曲を演奏する。（暗譜でなくてもよい）

\* a、bで選択した曲の「伴奏付き楽譜」3部を入学願書とともに提出する。伴奏は本校教員が行う。

② ピアノ専攻

- a ツェルニー40番の10番以降、または50番の中から任意の1曲を演奏する。
- b モーツァルト、ベートーヴェンのソナタの中から、任意の1曲の第1楽章又は終楽章を演奏する。ただし、緩徐楽章は除く。

\* a、b いずれも繰り返しは省略し、暗譜で演奏すること。

③ 管弦楽器専攻

(フルート、オーボエ、クラリネット、ファゴット、サクソフォーン、ホルン、トランペット、トロンボーン、ユーフォニアム、チューバ、ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロ、コントラバス)

a 音階

調号シャープ、フラット3つ以内の任意のスケールを演奏する。

- b 任意の独奏曲または練習曲を演奏する。なお、伴奏はなしとする。(演奏時間は5分程度とし、繰り返しを省略し、暗譜で演奏する)
- c 声楽専攻と同様の副科ピアノ課題

④ 打楽器専攻

(小太鼓、マリンバのいずれかを選択する)

a 基本奏法または音階

小太鼓を選択した者は、一つ打ちを演奏する。マリンバを選択した者は、調号シャープ、フラット3つ以内の任意のスケールを演奏する。

- b 任意の独奏曲または練習曲を演奏する。なお、伴奏はなしとする。(演奏時間は5分程度とし、繰り返しを省略し、暗譜で演奏する)
- c 声楽専攻と同様の副科ピアノ課題

(3) 携帯品

- ・ピアノ、コントラバス、小太鼓、マリンバ以外の楽器で受検する場合は、各自楽器を持参すること。打楽器で受検する者は、スティック又はマレットを持参すること。

3 芸術科 (美術コース) の実技検査等

(1) 課題

- ① 鉛筆デッサン「自画像」(150分)  
四つ切画用紙(約39.2cm×54.2cm)使用。
- ② 専攻実技についてのインタビュー

(2) 携帯品

- ・鉛筆(いろいろな濃さの)数本、カッター、ねり消し、消しゴムを持参すること。
- ・定規、はかり棒、スケール等は使用できない。
- ・なお、検査に使用する画用紙・画板・鏡等は本校で準備する。